

# 長津田地区

長津田地区別計画推進委員会

地域

長津田1～7丁目、長津田町、いぶき野、  
長津田みなみ台1～6丁目、7丁目の一部

区の最西端・最北端に位置し、南北に広い地区である。西は東京都町田市、北は青葉区、南は瀬谷区、南東は旭区に接している。区内で最も広く、人口、世帯数とも最大となっている。

ここ数年、地区の東西を貫いている国道246号線東側、長津田みなみ台の大規模開発に伴い、大型商業施設、大規模マンション等が増加し、転入人口が増加している。また、駅北口地区市街地再開発により、都市型住宅、区民文化センター等の整備も進められている。駅周辺に保育施設が多い。

### <主な関連施設>

最寄駅：長津田駅（JR横浜線・東急田園都市線・こどもの国線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：いぶき野小学校、長津田小学校、長津田第二小学校、田奈中学校

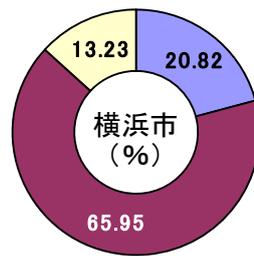
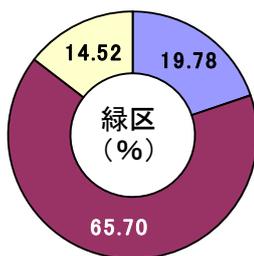
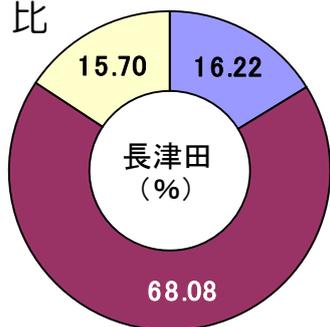
地域ケアプラザ等：横浜市長津田地域ケアプラザ

### <年齢区分別人口>

平成24年(2012年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15～64歳) □年少人口比率(0～14歳)



75歳～	2,683人
65～74歳	3,060人
15～64歳	24,107人
6～14歳	3,319人
0～5歳	2,240人
合計	35,409人

75歳～	15,259人
65～74歳	19,875人
15～64歳	116,732人
6～14歳	15,921人
0～5歳	9,876人
合計	177,663人

75歳～	352,985人
65～74歳	418,938人
15～64歳	2,445,039人
6～14歳	298,801人
0～5歳	191,501人
合計	3,707,264人

### 地区別計画推進委員会の開催状況

#### 第1回

平成24年6月9日  
10:00～12:00  
長津田スカイハイツ第2集会所  
●推進状況報告  
●主な取組報告及びこれからの取り組みについての意見交換

通信No.3発行

#### 第2回

平成24年12月8日  
13:30～15:30  
長津田スカイハイツ第2集会所  
●事前アンケートを基にした今年度の取組の振り返り及び次年度の取組内容の検討

通信No.4発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成24年度地区別計画推進状況



# 長津田地区



## 『向こう三軒両隣』 ともに支えあうまち～長津田

### ★災害時の支援を検討、取り組みを始めています。★



長津田地区では、昨年度から「防災ささえあいカード」の活用やひとり暮らし高齢者等への災害時における支援を検討しています。

その中で、今年は「黄色いバンダナ」を作成し、支援を必要とする方への配布と、取り扱いの説明等普及啓発を目的にチラシを作成し全世帯に配布しました。また、南長津田団地でバンダナを活用して救出訓練を実施するなど、バンダナ配布を契機に取り組みが広がってきています。

(写真：南長津田団地での「救出訓練」の様子)

### ★認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくりを進めます。★

高齢化がますます進む中、安心して暮らせるまちとなるよう、長津田地区では、長津田地域ケアプラザの協力のもと、「出前講座」や認知症の理解を深めるための「認知症サポーター講座」を自治会や老人会など各地区・団体で積極的に開催しました。今後も理解の輪を広げていく活動を継続して取り組んでいきます。

(画像：長津田地域ケアプラザ「出前講座 お品書き」)

(写真：南長津田団地「出前講座」の様子)



これからも地域での連携とつながりを深め、助け合いの気持ちを  
はぐくみ、ささえあいのまちづくりを推進していきます！

長津田地区別計画推進委員会



長津田地区別計画推進委員会  
平成24年7月発行 No3

## 長津田地区別計画推進委員会通信

平成24年6月9日(土)の午前中、長津田スカイハイツ第2集会所において、「平成24年度第1回みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画推進委員会」を開催し、みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画の推進に向け話し合いを行いました。

その話し合いの内容をまとめましたので、地域の皆さん、是非ご覧ください！



### はじめに・・・

#### ◇ みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画と長津田地区別計画推進委員会について ◇

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、誰もが身近な地域で安心して暮らし続けられるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民の方々や団体、事業所、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働で取り組む緑区の地域福祉保健計画です。その中でも「地区別計画」は、身近な地域の日々の暮らしの中で起きている課題を解決するための計画です。長津田地区別計画の目標達成のための具体的な取組の検討や達成状況の把握等は、長津田自治連合会役員や福祉保健団体などの代表がメンバーとなる「長津田地区別計画推進委員会」を中心に行っています。

### 長津田地区別計画の目標とH23年度の主な取り組み

#### 目標1 自治会の活動をわかりやすく伝えます

##### 【具体的な取り組み(自治会ごと)】

役員向け自治会活動マニュアルを作成し配布したり、回覧等の見やすさの工夫をしました。



#### 目標2 あいさつできる地域づくりをすすめていきます

##### 【具体的な取り組み】

ごみ出しの際に挨拶ができるよう組長に働きかけたり、小中学生の下校時の見守り活動を続けています。



#### 目標3 「防災ささえあいカード」の活用を検討していきます

##### 【具体的な取り組み】

4つの地域防災拠点の合同会議を開催し、情報を共有するとともに統一した防災ささえあいカードを作成しました。また災害時に支援を求める方の目印となる「バンダナ」を必要な方に配布する準備を始めました。

#### 目標4 世代を超えた交流をはかり、ボランティアを育成します

##### 【具体的な取り組み】

長津田祭り等で小中学生の参加を得て世代を超えた交流を図りました。地域の食事会やリハビリ教室では中学生が高齢者と交流しました。

#### 目標5 認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくりをすすめます

##### 【具体的な取り組み】

地域包括支援センターが開催する認知症講座に当委員会の委員が出席しました。



第1回長津田地区別計画推進委員会では、主な取り組み報告とこれからの取り組みについて各グループに分かれて話し合いました。その内容を以下のとおり紹介します！



#### 取り組み報告

- 防災4拠点合同連絡協議会について（大瀧南長津田団地自治会会長）  
4拠点合同活動として、防災ささえあいカードの共通化や要援護者マップ・避難ルートマップの作成、パンダナによる支援を行う。
- 防災ささえあいカードについて（石森自治連合会事務局長）  
ささえあいカードの運用や災害時要援護者宅マップについて報告。
- 「パンダナ」について（横塚地区民生委員児童委員協議会会長）  
自治連合会、地区社協、民児協で話し合いを進めている。現在 75 歳以上の一人暮らし高齢者、障害児者、高齢夫婦を対象にパンダナを配布している。
- 中学生のボランティア活動について（稲田田奈中学校校長）  
田奈中学校福祉委員 25 名が地域の福祉活動に参加している。防災教育という視点でも地域への参加について取り組んでいきたい。
- 認知症理解の普及啓発の取り組みについて（長津田地域包括支援センター 楠主任ケアマネジャー）  
認知症サポーター養成講座を地域に出向いて行うことができることを情報提供。  
平成 24 年度も引き続き、取り組んでいく。

#### グループワークでの主な意見

- 「みどりのわ・ささえ愛プラン」が地域に浸透していない。⇒今後も周知に努めていく。
- 個人情報の壁があって地域の中に踏み込めない。もう少し個人情報についての正しい知識を勉強する必要がある。⇒個人情報についての勉強会の開催を検討していく。
- 認知症だけでなく、支援が必要な人をどう支援するか？⇒防災ささえあいカードとも連動させながらの検討していく。
- 中学生のボランティア参加の促進について⇒防災訓練の日時を工夫するなどの取り組みをしている。
- 認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくりをどう進めるか⇒介護者等の話を聞く場をもつなど今後地域でも色々考えるきっかけを作っていく。
- 認知症の理解を広めていくことが大切。  
⇒ケアプラザによる「出前講座」を各地区で開催していく。



御前田出前相談会の様子

現在の取り組みについては継続しつつ、  
また今回の意見をもとに取り組みを検討していきます。

◆ 次回の長津田地区別計画推進委員会は、12月頃に開催し、具体的に取組んだことを話し合う予定です。



#### 【長津田地区別計画推進委員】

朝倉健、安齋義信、石森康之、○井上俊之助、井上敏正、  
稲田義郎、大瀧正春、岡部茂男、加藤和代、鴨志田守、小亀真知子、  
近藤光男、齋藤敏昭、佐藤英男、鈴木和雄、杉崎勇治、杉崎芳則、  
竹田和人、玉手輝男、内藤保次、沼尾礼子、野本晏男、橋本桃子、  
原田ますみ、福田幹男、水野美紀子、山口浩、横塚實、横塚靖子、  
芳川盛夫（五十音順、敬称略、○:委員長）

#### <連絡先>

長津田地区別計画推進委員会  
事務局 緑区役所地域振興課  
TEL：930-2231





長津田地区別計画推進委員会  
平成25年1月発行

## 長津田地区別計画推進委員会通信 No.4

平成24年12月8日(土)、長津田スカイハイツ第2集会所において、「第2回みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画推進委員会」が開催されました。そこでは、振り返りアンケートを基に、取組の報告や意見交換が活発に行われ、長津田地区別計画の振り返りと次年度の取り組みについて話し合いを行いました。



その話し合いの内容をまとめましたので、地域の皆さん、是非ご覧ください！

### 長津田地区別計画の目標と、アンケートの振り返りおよび取組報告を紹介します！！



#### 目標1 自治会の活動をわかりやすく伝えます。

##### 【主な取り組み】

- ・回覧板の工夫（見やすさの工夫など）
- ・回覧を活用し防犯パトロールによる見守りを依頼
- ・自治会で地域病院の医師を呼んで健康講座を開催

#### 目標2 あいさつできる地域づくりを進めていきます。

##### 【主な取り組み】

- ・自ら率先して出会う人に声掛けをしている。
- ・ゴミだしや子どもの登下校時の声掛け。
- ・向こう三軒両隣で普段から挨拶の励行をしている。



黄色いバンダナ & 説明書



#### 目標3 「防災ささえあいカード」の活用を検討していきます。

##### 【主な取り組み】

- ・「防災ささえあいカード」の活用を検討を継続している。
- ・75歳以上の一人暮らし高齢者、障害児者へ、発災時に支援が必要であることを示すバンダナ・竹竿を配布。説明書も添付し周知を行った。

##### 【取り組み報告】『避難困難者の救出訓練について』

南長津田団地 大瀧自治会長

避難困難者の救出訓練を実施した。狭い場所（階段など）では、布担架が有効。しかし布担架は人手が必要で、助ける必要がある人に対して助ける人が少ない。腕力のある世代は日中不在なため、元気な高齢者や中高生の協力が求められる。



南長津田団地「救出訓練」

#### 目標4 世代を超えた交流をはかり、ボランティアを育成します。

##### 【主な取り組み】

- ・防災訓練や地域の祭り、子ども会、敬老会、地域の福祉活動に小中学生の参加が得られている。

##### 【取り組み報告】『中学生のボランティア活動について』 田奈中学校 稲田校長

地域交流にポイントを置いた活動を行っている。防災訓練では避難所体験に参加した。土曜日・日曜日は部活動が忙しく参加しにくい状況。帰宅後に中学生が地域で何ができるのか考えていきたい。

裏面に続きます

**目標5 認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくりをすすめます。**

【主な取り組み】

- ・地域ケアプラザの出前講座を地域で開催し、認知症の理解に努めた。

【取り組み報告】 保健活動推進員 原田会長

11月に長津田地域ケアプラザの協力を得て、寸劇による認知症サポーター講座を実施した。このような輪が広がり、サポーターが増えると良い。日頃はいろんな場を活用して「健康チェック」を実施している。



認知症サポーター講座

**計画全体にかかること**

【主な取り組み】

- ・誰でも参加できるお茶会の開催（地域のつながりを考えて）。
- ・地域ケアプラザの出前講座の活用（安心して生活するために）

【取り組み報告】『個人情報研修会の取り組みについて』 地区民生委員児童委員協議会 横塚会長

- ・地域活動を行っていく上で個人情報の扱い方を学ぶことが必要だということで研修会を実施した。個人情報は預かりものであり、その使用については十分な説明と相手方の理解が必要。

**主な意見**

若い人のボランティア育成が課題。

認知症の人が増えている。認知症サポーター講座を活用し、認知症の理解を深めていく必要がある。

黄色いバンダナの活動を継続していくことが大切

高齢化が進んでいるので、体操やお茶飲み会などの継続した場があると良い。

挨拶をしても応えてくれない人はいるが、諦めず根気よくつづけることが大切。

パトロールを続けたい。パトロールが続けられる体力づくりも必要。

ラジオ体操を地域で始めた。

ラジオ体操を夏休みだけでなく年間通してやるとよいのではないかな。

**次年度の取り組みについて検討しました！**

次年度は、「防災ささえあいカードの活用」、「認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくり」を中心に、長津田地区別計画の各目標を着実に推進していきます。

◇ みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画と長津田地区別計画推進委員会について ◇

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民の方々や団体、事業所、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働で取り組む計画です。その中でも「地区別計画」は、身近な地域の日々の暮らしの中で起きている課題の解決に向け、取り組むための計画です。長津田地区別計画の目標達成のための具体的取組の検討や達成状況の把握等は、長津田自治連合会役員や福祉保健団体などの代表がメンバーとなる「長津田地区別計画推進委員会」を中心に行います。

平成25年度第1回の長津田地区別計画推進委員会は、5～6月頃に開催し、活動の状況等について話し合う予定です。



**【長津田地区別計画推進委員】**

朝倉健、安齋義信、石森康之、○井上俊之助、井上敏正、稲田義郎、大瀧正春、岡部茂男、加藤和代、鴨志田守、小亀真知子、近藤光男、齋藤敏昭、佐藤英男、鈴木和雄、杉崎勇治、杉崎芳則、竹田和人、玉手輝男、内藤保次、沼尾礼子、野本晏男、橋本桃子、原田ますみ、福田幹男、水野美紀子、山口浩、横塚寛、横塚靖子、芳川盛夫  
(五十音順、敬称略、○:委員長)

<連絡先>

長津田地区別計画推進委員会  
事務局 緑区役所地域振興課  
TEL：930-2231